

学校名

狭山市立 柏原中学校

本校児童会生徒会は、「さやまっ子の誓い」を

承認します ・ 承認しません。

〈本校のいじめ防止に関する実践〉

まず柏原中学校には、「いじめ0の誓い」があります。「いじめ0の誓い」とは、

- ・ 仲間や自分自身と向き合う覚悟を持ちます。
- ・ どんなことがあっても正義を貫く覚悟を持ちます。
- ・ 困っている仲間を助け、守る覚悟を持ちます。
- ・ 相手の個性を尊重し、認める覚悟を持ちます。

という4つのことを生徒全員で誓ったものです。これを生徒が自覚することでいじめをなくすことができます。そのために生徒会では、いじめ0の誓いを校内に掲示し、常に目にするようにしています。

心が充実した学校生活を送るためには日々、小さな目標を持つことが大切と考えます。そのために「柏中天の川」という取り組みを行いました。学期の初めに目標を書いた紙を昇降口前の掲示物に貼り、学期の終わりにその目標を振り返って、達成出来ていたらシールを貼ることで、柏中生一人一人が目標に向かって歩んでいる様子が可視化でき、友達がどんなことを目標にしているのかを知ることができたり、学校全体で目標に向かっていて一体感を得ることができました。

次にごみ拾いボランティアです。これは、ごみを拾いながら登校するボランティア活動です。この活動をする、私たちの地域だけでなく心まできれいにすることができます。今年度の活動では、たくさんの方がこのボランティアに参加し、学校全体で地域に貢献

することができました。社会貢献は簡単にできることではありません。だからこそ、この活動を通して自分たちの力で街をよりよくする体験が得られます。

また、ゴミ拾いボランティアと並行してペットボトルキャップの回収も行いました。柏原中学校の生徒だけでなく、柏原地区の自治会館や介護施設の皆さんに協力を頂き沢山のキャップを回収することができました。

最後にかしわっこ祭りです。かしわっこ祭りでは、全校で楽しくSDGsについて学びました。取り組んだことは、夏休みに生徒が実施した取り組みをすごろくのマスにして、SDGs すごろくを製作して全校で取り組み、SDGs の知識・意欲を高めながら、全校で楽しい思い出をつくることができました。

いじめをなくすために大切なことは、「自分を好きになること」「自分がいじめのない学校を作っている自覚を持つこと」だと考えています。これらの活動をしていけば、いじめをなくすことができると思います。自分を好きになることが、相手を大切にするためには必要です。1人1人が学校を作る一員だと自覚を持つことで、いじめを止めたり、いじめをなくしたりすることができます。そのために、この活動をこれからも行って行きます。

狭山市立柏原中学校 生徒会長 永尾たまき



柏中天の川の掲示物



キャップ回収の様子



かしわっこ祭りの様子